

虹のパレードへようこそ

朗読者 フラッシュ嶋田

5 毎年秋に開催される「九州レインボープライド」。レインボープライドとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を取ってLGBTとも呼ばれる、性的マイノリティの人たちも暮らしやすい社会を目指すイベントです。アメリカで始まり、いまでは世界中に広がっています。福岡では2014年から開催されていて、年々増える参加者は2018年、9千人になりました。

10 みんなで虹色の旗を振りながら天神の街をパレードするイベント。そう！レインボーカラーはLGBTの象徴。

15 メイン会場の冷泉公園では、集まる人々の服装も髪型も思い思いで、同性カップルの結婚式や、LGBTのアーティストによるライブステージが行われ、家族のための相談ブースや、様々な出店などが並びます。「みんな違っていいんだ」と感じられる、心温まる空間です。そして、何より心からの笑顔が素敵なイベントです。

20 毎年、ボランティアの世話係を担当している石内禎子さんは、「福岡という地方都市での開催を不安視する声もありましたが、参加者やボランティアの方々の笑顔を見ると、やってよかったなあと思います。一人でも多くの方に性的マイノリティの存在を知ってもらいたい！当事者やそのご家族には、前向きな気持ちになっても

らいたい！という思いで行なっています」と嬉しそうに話されています。

25

このイベントのボランティア申込書には、年齢や性別を尋ねる欄はないのです。それを区別しないことこそが、レインボープライドの目指す姿なんですね。

30

石内さんはこう続けます「福岡市がパートナーシップ宣誓制度を導入しました。3年前には想像もつかなかったことです。小さな一歩は無駄にならない。思いは集まれば大きな力になる。すべての人が自分を隠さず生きていける社会に、少しずつ変わると信じています」。

35

多様性を象徴するレインボーカラーが、冷泉公園から街中に溢れ出す「九州レインボープライド」。あなたも一度参加してみませんか？